(2) 説明図１　　つながる弁護士会館

三重県弁護士会のイメージをあかるい形で、未来につながる空間を作り出します。

南東面の外観

○まちの配置図

○つながるかたち

さまざまな場所で行われるさまざまなシーンを想定し、人と人が快適につながる建築を作り上げる。

・街につながる佇まい

南道路と東道路に向かって出入口や窓を取り動線や視覚的に町につながる。さらに周辺の建物高さに調和するように、バランスをはかる。

・会員と一般市民がつながる動線計画

２階へのアクセスは幅の広い大階段をあがる。
ホールと相談室や多目的室は、明るくゆったりと使える。
イベントやお祭り時に楽しく使え、一般市民と交流を深める。

・会員同士や、会員と事務局職員がつながる配置計画

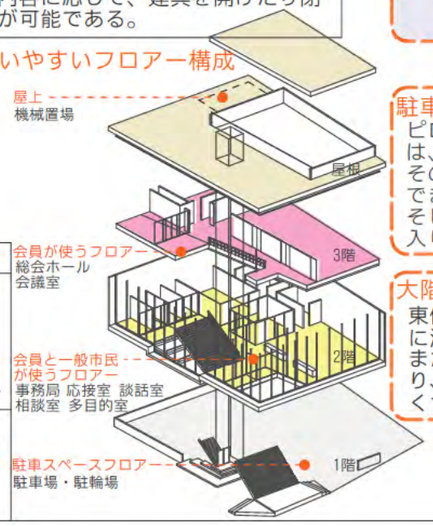
ここですごす事務局職員や会員にとって、心地よく使いやすい場所を作る。使用人数や作業内容に応じて、建具を開けたり閉めたり、フレキシブルな対応が可能である。

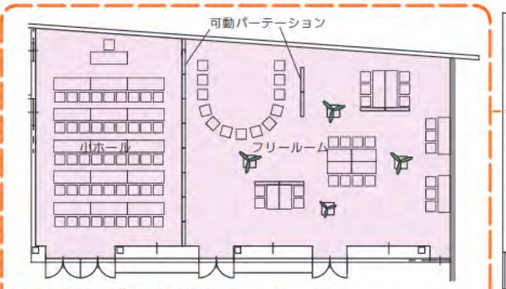
○まちなみ高さ

○総会ホールの位置と階の検討

	３階建て	一部３階建て	４階建て
階の構成	総会ホール 応接室・談話室　事務局 駐車場	総会ホール 応接室・談話室　会議室 事務局　駐車場	総会ホール 会議室 事務局 応接室・談話室 駐車場
階の検討	１階をピロティ形式にし、駐車場にする。２階に事務局と応接室や談話室を設け、使いやすい動線計画にする。３階は、総会ホールと会議室を設ける。	１階に駐車場と事務局を設ける。１階の面積いっぱいになるため2階に応接室や談話室を設ける。事務局と応接室がはなれてしまい、使いにくい。	３階と４階に会議室と総会ホールを設置すると、事務局と総会ホールが離れてしまう。建築コスト高にもつながる。

○使いやすいフロアー構成





フレキシブルな総会ホール

長方形タイプの総会ホールは、椅子席で228席設置可能である。椅子やテーブルが収納できる倉庫が併設され、使いやすい。平時は2カ所のパーテションを稼働させ、小ホールやフリールームになり使用頻度を上げる。また東側開口部にスクリーンを降ろしても、南北のハイサイドライトより自然光が入る。

天井が高い総会ホール

効率の良い事務局と応接室、談話室

事務局と応接室は隣り合い、大きな引戸でつなげたり個室にすることができる。さらに通路側の応接室と談話室にも大きな引き戸があり、つなげたり個室になったりすることができる。

相談室（もめんの部屋）

相談室の出入口は目隠しガラスの引き戸で、使用状況により閉めれば個室になる。
またイベント時などはオープンにして使う。
正面の壁は、松阪もめんのクロスを貼る。

多目的室（ダンダンルーム）

多目的室は、ホールから段々に床が下がりながらつながる。靴を脱いで使う室で、座卓会議、休憩所やキッズルームとして利用する。また、会員外の使用時やイベントと時は、１階から直接入ることができる。

駐車場

ピロティ形式の15台分の駐車スペースは、雨に濡れずに使うことができ、そのまま建物内にアクセスすることができる。
そして車路は東西2方向の道路から出入りすることができ、使いやすい。

大階段

東側から入る大階段は、駐車場から雨に濡れず建物内に入ることができる。
また敷地東側には検察庁や裁判所があり、視覚的につながり、移動動線も短くつながる。

○つながる平面計画

集密書架を備えた図書室は、落ち着いた建物の奥にある。
起案スペースは8人分のカウンター式のローパーションで、会員同士が和気あいあいと作業することができる。

大階段と一体になったホワイエは、総会ホールや会議室への待合場所になる。
オープンキッチンがあり、総会ホールの出入り口をオープンにすればゆとりのあるフリースペースとして使うことができる。

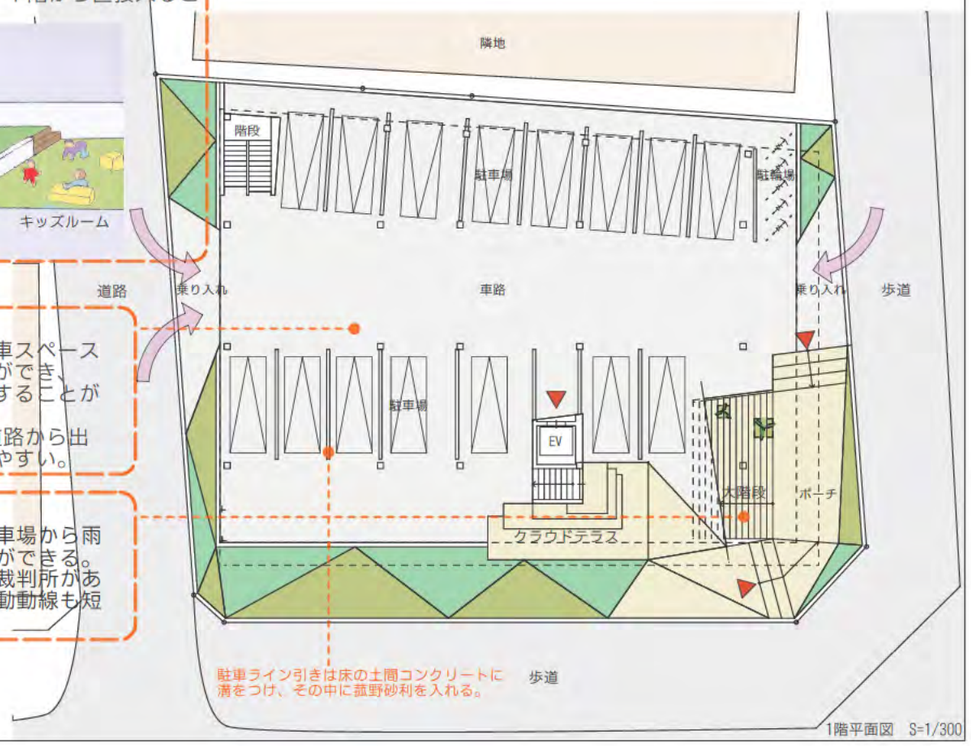
3階平面図　S=1/300

会議室は、２階からアクセスしやすい大階段を上がった正面に位置する。
南側の開口部から自然光が入り、眺めも良い。
また総会ホールの控え室としても使用できる。

東側の開口部から、さわやかな自然光がたっぷり入る。事務机、応接、ランチテーブルなどは、変化に富んだランドスケープ配置にして、ゆとりある働きやすい環境にする。

大階段と一体になったホールは、各部屋がわかりやすく、アクセスしやすい位置にある。
建具や家具の操作でホールと事務局、ホールと多目的室などがつながり、様々なシーンに適応する。

2階平面図　S=1/300



1階平面図　S=1/300

(2) 説明図２　　つながる弁護士会館

２階大階段踊り場から事務局側を見る

２階ホール、事務局側から相談室側を見る

○つながる立面

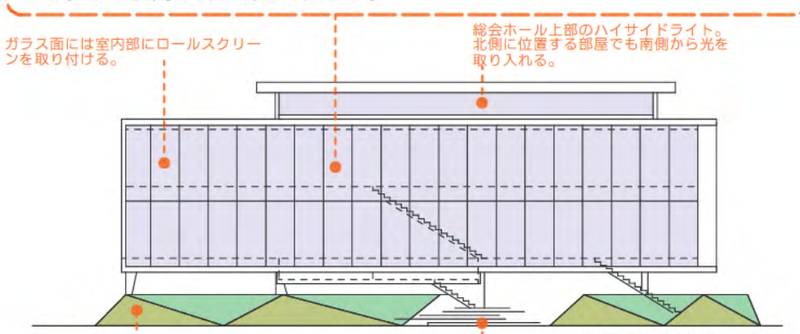
透明感あふれる外観

南側と東側の道路に対応した大きな窓（カーテンウォール）は、建物内に自然光を供給する。そして外部に対して透明感あふれる、さわやかなイメージを与える。また夜間は街を明るく照らす。

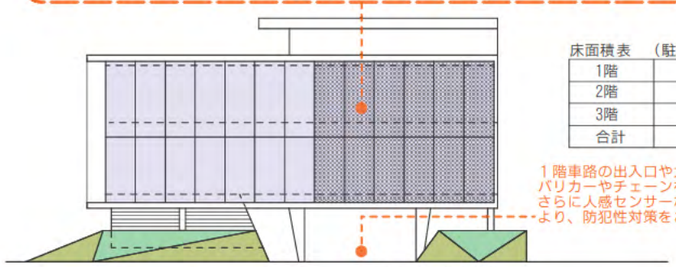
ガラスパターン印刷

事務局と総会ホール部分のガラス窓には、伊勢型紙模様のパターン印刷をほどこし、外部からの視認性を遮る。

ガラスパターン印刷イメージ



南立面図　S=1/300



東立面図　S=1/300

床面積表　（駐車場含まず）

1階	42㎡
2階	547㎡
3階	488㎡
合計	1077㎡

１階車路の出入口や大階段出入口部分には、バリカーやチェーンを設置する。
さらに人感センサーなどの電子機器の設置により、防犯性対策をおこなう。

○つながる断面計画

温熱環境を調整する

夏至は大屋根の庇が太陽光をさえぎり、南北の通風により、涼しさを作り出す。
冬至は大きながラス面から太陽光を室内に入れ、床のコンクリートを温め、輻射熱効果をあげる。

断面図　S=1/300

まちとつながる美しい外構計画

南側と東側の斜め植栽は、道路や歩道に潤いと華やかさを与える。1階ピロティ内の駐車スペースを緩やかに隠しながら、街の景観を整える。さらに建物の足元を彩り、全体イメージによりよい品格を作り出す。

コンクリートの腰壁に斜めに盛り土を施す。
その上に、芝桜や、タイムなどの地被類植栽を植える。
春にはピンクの花が咲き、夏には緑色に覆われる

タイムの花・3月末頃

斜め植栽イメージ

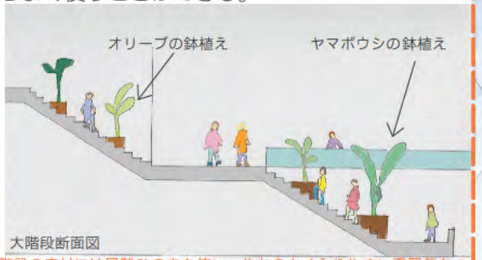
思いやりのクラウドテラス

歩道につながったクラウドテラスは、真夏や雨の日の休憩場所になる。またイベント時など、この場所から直接多目的室に入ることができ、市民とのつながりを作ることができる。

クラウドテラス利用イメージ

ゆったりつながる大階段

大階段は１階と２階、２階と３階を緩やかにつなぎ、各階が一体となる。ホールやホワイエとつながり、南側から自然光が入り、明るく気持ちよく使うことができる。



大階段断面図

階段の床材には尾鷲ひのきを使い、やわらかく入りやすい雰囲気をつくる。階段の途中には段に合わせた植え込み鉢を設け、オリーブやヤマボウシの株立ち植栽を配し、気持ちの良い環境をつくる。

１階部分の大階段と風除室